

(財) 万有生命科学振興国際交流財団 ＜平成 22 年度事業計画書＞

継続事業

1. 研究者交流

・海外研究交流助成及び研究奨励

- 1) 目的：若手研究者の海外への留学を助成することで、優秀な研究者の育成を図る。
- 2) 対象：循環器領域 40 歳未満の若手研究者 5 名程度
臨床疫学/薬剤疫学/生物統計学領域 40 歳未満の若手研究者 3 名程度
- 3) 内容：留学助成金、募集要項の作成、選考委員会の実施等
 - a) 循環器領域助成金 (400 万円×5 名×1 年)
 - b) 疫学・生物統計学領域 (300 万円×3 名×2 年)
- 4) 選考：募集要項を財団のホームページ及び関連雑誌に掲載するとともに、ポスターを各大学、研究機関に配布し、募集を行い、選考委員会で選考する。

2. 知識思想の普及啓発

・学術講演会開催に関する助成

- 1) 目的：シンポジウム等の開催を助成することにより、薬学、農学、工学、理学など関連学部の学生ならびに若手研究者の育成と学術知識の普及を図る。
- 2) 対象：学部及び大学院学生、若手研究者
- 3) 内容：シンポジウム等の開催への助成、組織委員会等企画会議の開催
有機合成化学シンポジウム
 - ①万有札幌シンポジウム 430 万円
 - ②万有仙台シンポジウム 560 万円
 - ③万有福岡シンポジウム 550 万円
 - ④名古屋メダルセミナー 300 万円
 - ⑤New Symposium(仮称) 160 万円

3. 表彰活動

・Banyu Chemist Award "BCA 2010" & Lectureship Award "MBLA 2010"

- 1) 目的：有機合成化学分野の表彰
- 2) 対象：40 歳未満の若手研究者
- 3) 内容：募集要項の作成、選考委員会の実施、米国の大学・研究機関における講演助成等
- 4) 選考：募集要項を財団のホームページ及び関連雑誌に掲載するとともに、ポスターを各大学、研究機関に配布し、募集を行い、選考委員会で選考する。

4. 青少年の社会教育に対する助成

・青少年国際交流助成

- 1) 目的：青少年の健全な育成ならびに国際交流を目的としたイベントに助成することで、将来を担う国際的な人材の育成を図る。
- 2) 対象：国内外の高校生を対象とするキャンプ
- 3) 内容：NPO 法人環太平洋学生キャンプに支援を行う

新規事業（平成 22 年度開始予定）

1. 呼吸器・アレルギー分野における研究者交流

- 1) 目的：近年、増加傾向にあるアレルギー関連分野の支援を行う。若手研究者の海外への留学を助成することで、優秀な研究者の育成を図る。
- 2) 対象：呼吸器・アレルギー領域 40 歳未満の若手研究者 3 名程度
- 3) 内容：留学助成金（300 万円×3 名×2 年間）、募集要項の作成、Kick Off MTG 及び選考委員会の実施等、但し初年度は助成金交付なし
- 4) 選考：募集要項を財団のホームページ及び関連雑誌に掲載するとともに、ポスターを各大学、研究機関に配布し、募集を行い、選考委員会で選考する。

*平成 23 年度以降、段階的に予算増額予定

2. 生活習慣病 Award[仮称]

- 1) 目的：近年、増加している生活習慣病関連の研究助成及び表彰を行い、日本の内科基礎・臨床研究分野における研究進展と優秀な人材の育成を支援する。
- 2) 対象：生活習慣病領域（糖尿病・動脈硬化・循環器分野）40 歳未満の医師
- 3) 内容：研究助成（100 万円× 20 名×2 年間）を行い、助成対象者の中から優れた業績をあげた研究者 6 名を表彰、募集要項の作成、Kick Off MTG 及び選考委員会の実施等、但し初年度表彰は行わない。
- 4) 選考：募集要項を財団のホームページ及び関連雑誌に掲載するとともに、ポスターを各大学、研究機関に配布し、募集を行い、選考委員会で選考する。

*平成 23 年度以降、段階的に予算増額予定